

事業の評価内訳

1. 事業計画の必要性

計画理由	評点	評価の根拠
●建替等の場合		
①老朽	点	
②狭あい	点	
③借用返還	点	
④分散	点	
⑤地域連携	4点	災害時の一時避難場所等としての機能確保
⑥立地条件の不良	点	
⑦防災機能に係る施設の不備	点	
⑧施設の不備	100点	必要施設の不備(展示スペース)
⑨法令等	点	
イ ①+②+③+④+⑤+⑥+⑦+⑧+⑨ 計	104点	
●新規施設の場合		
①法令等	一点	
②新たな行政需要	一点	
③機構新設	一点	
イ' ①+②+③ 計	点	
加算点	点	
評点(イまたはイ'+加算点)	104点	

2. 事業計画の合理性

評価項目	評点	評価の根拠
事業計画の合理性	100点	他の案では、事業案と同等の性能を確保できないと評価される

3. 事業計画の効果

業務を行うための基本機能(B1)の発揮見込み			
分類	項目	係数	評価の根拠
位置	①用地の取得・借用	1.1	国として用地を保有
	②災害防止・環境保全	1.1	自然的条件からみて災害防止・環境保全上良好な状態
	③アクセスの確保	1.1	施設へのアクセスは良好
	④都市計画その他の土地利用に関する計画との整合性	1.0	
	⑤敷地形状等	1.0	
イ ①×②×③×④×⑤ 計		1.33	
規模	①建築物の規模	1.0	
	②敷地の規模	1.0	
ロ ①×② 計		1.0	
構造	①機能性 (業務を行うための基本機能に該当する部分)	1.0	
ハ ① 計		1.0	
評点(イ×ロ×ハ×100)			133点

施策に基づく付加機能(B2)の発揮見込み	
分類及び評価項目	期待できる効果
社会性(地域性)	地域性の効果が期待できる。
環境保全性(環境保全性)	環境保全性の効果が期待できる。
環境保全性(木材利用促進)	木材利用促進の効果が期待できる。
機能性(ユニバーサルデザイン)	ユニバーサルデザインの効果が期待できる。
安全性(防災性)	防災性の効果が期待できる。